

支 出 書

|               |  |              |
|---------------|--|--------------|
| 会 派 名         | 新政クラブ  | 整理 No. 1 - 1 |
| 科 目<br>(該当○印) | <input checked="" type="checkbox"/> 1 調査研究費    2 研 修 費    3 資料作成費<br>4 資料購入費    5 広 報 費    6 広 聴 費<br>7 要請・陳情活動費    8 会 議 費    9 人 件 費<br>10 事 務 所 費 |              |
| 金 額           | 228,060 円  |              |
| 支出年月日         | 2022年6月23日   |              |
| 支出内容          | 7月11日～13日（3日間）の出張旅費<br>神奈川県大和市、山形県南陽市<br>及び東京都千代田区への視察   |              |
| 支 出 先         | 別添のとおり   |              |

|                 |  |
|-----------------|--|
| 領 収 書<br>(該当○印) | <input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)  |
|                 | 無    領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。<br>会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span> |

別紙

領収書添付用紙

支出書整理 No.1 - 1

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

# 領 収 書

2022年6月23日

(会派名) 新政クラブ

(代表者) 八杉 光乗

¥114,030

但 7/11~13 神奈川県大和市、山形県  
南陽市及び東京都千代田区への出  
張旅費

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ

(名 前) 八杉 光乗



|      | 金 額       | 摘 要                          |
|------|-----------|------------------------------|
| 交通費  | 75,130 円  | 神奈川県大和市<br>山形県南陽市<br>東京都千代田区 |
| 日当   | 9,300 円   | 3 日                          |
| 宿泊料  | 29,600 円  | 2 泊                          |
| (合計) | 114,030 円 |                              |

# 領 収 書

2022年6月23日

(会派名) 新政クラブ

(代表者) 八杉 光乗

¥114,030

但 7/11~13 神奈川県大和市、山形県  
南陽市及び東京都千代田区への出  
張旅費

上記正に領収いたしました



(会派名) 新政クラブ

(名 前) 宮地 毅



|      | 金 額       | 摘 要                          |
|------|-----------|------------------------------|
| 交通費  | 75,130 円  | 神奈川県大和市<br>山形県南陽市<br>東京都千代田区 |
| 日当   | 9,300 円   | 3 日                          |
| 宿泊料  | 29,600 円  | 2 泊                          |
| (合計) | 114,030 円 |                              |

研究研修・調査報告書

|   |   |       |  |
|---|---|-------|--|
| 会 派 名   | 新政クラブ   | 報 告 日 | 2022年7月21日   |
| 代 表 者   | 八杉 光乗    | 報 告 者 | 宮地 毅  |
| 参 加 者   |   |       |  |
|   | 八杉光乗 宮地 毅 計2名   |       |  |
|   |   |       |  |
| 実 施 日   | 2022年7月11日～13日  |       |  |
| 研究研修・調査等の場所   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・シリウスについて (神奈川県大和市文化創造拠点シリウス)</li> <li>・おきタクについて (山形県南陽市役所)</li> <li>・行政のデジタル化について (東京都千代田区デジタル庁)</li> </ul> |       |  |
| 目 的   | 全国自治体の先進事例を学び福山市発展の参考とする。   |       |  |
|   |   |       |  |
|   |   |       |  |
| <p>研究研修・調査等の概要</p> <p>□文化創造拠点シリウスの視察 2022年7月11日(月)13時30分～15時30分</p> <p>1, 設立に至る背景</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シリウスは大和市の文化的な魅力を高めるため、平成28年11月に開館。</li> <li>・開館同月には、累計来館者数が大和市の人口23万4千人を突破した。</li> </ul> <p>2, 施設概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地面積:約9,000平方メートル</li> <li>・延床面積:約19,000平方メートル</li> <li>・階数:地上4階、地下1階</li> <li>・主な施設:図書館、美術館、音楽ホール、市民活動支援センター、カフェ、ショップなど</li> </ul> <p>3, 特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館、美術館、音楽ホールなどの文化施設を一体化した複合施設。</li> </ul> |   |       |  |

- ・市民の学びや交流を促進するために、様々なイベントやワークショップを開催している。
- ・環境に配慮した建物で、太陽光発電や雨水利用などのエコ技術を導入している。

## □おきタクの視察

2022年7月12日(火)14時～16時

### 1. 事業の経緯と概要

- ・「おきタク」は、南陽市の沖郷地区で2021年4月1日に始まった新しい地域公共交通。
- ・沖郷地区は、人口約2000人の農村で、高齢化率は40%を超えている。
- ・地区内にはバス路線がなく、高齢者や車のない人は移動手段に困っていた。そこで、地区の住民が協議会を結成し、市やタクシー会社と協力して「おきタク」を立ち上げた。
- ・「おきタク」は、自宅から市内の医療機関やスーパーなどまで片道500円でタクシーを利用できるサービスで、利用者は、前日までに電話で予約し、指定された時間に自宅前でタクシーに乗る。
- ・「おきタク」は、住民のニーズに応えるとともに、タクシー会社の稼働率向上や地域活性化にも貢献している。

### 2. 「おきタク」と一般的オンデマンドタクシーとの違い

- ・「おきタク」は、民間のタクシー会社と協力して運営されているが、オンデマンドタクシーは、専用の車両やドライバーを用意するが多い。
- ・「おきタク」は、地区内の複数の乗り場を巡回し、同じ目的地に向かう利用者を同乗させるが、オンデマンドタクシーは、利用者の希望する出発地と目的地に直接向かう。
- ・「おきタク」は、片道500円で利用できるが、オンデマンドタクシーは、距離や時間に応じて運賃が変わる。

### 3. 成果と課題

- ・成果としては、利用者数が月間約100人に達し、高齢者の移動手段として定着している。また、事業主体が住民で構成される協議会であることで、地域のニーズに応えたサービスを提供できている。
- ・課題としては、タクシー会社の人手不足や運賃の値上げなどによるコスト増、そして利用者の偏りや固定化などがある。
- ・今後は、利用者の声を反映したサービス改善や、他地域への展開などに取り組む。

## □デジタル庁の視察

2022年7月13日(水)13時～14時

### 1. 視察の目的と概要

- ・小林文明デジタル庁副大臣より、行政のデジタル化など、デジタル化に係る国の施策について伺った。
- ・デジタルを活用して地域の課題解決や魅力向上に取り組むものにおいては、上限1億円の補助が受けられる。
- ・先進事例として母子健康手帳アプリやオンライン診療、オンライン授業など工夫を凝らした

事業を展開している。

□所感

- ・大和市の「文化創造拠点シリウス」では、視察時にフレイル予防の講座があり、高齢の方が沢山講座開始を待っていた。こういった方たちは講座が終わったらすぐ帰らず読書など楽しんで帰る方が多いとのことだった。福山市でも老人大学と市民参画センターと男女共同参画センターを一つにした複合施設を建設予定だが未来館や民間企業と協力し、何かのついでが沢山できる複合施設があればと考える。
- ・南陽市の「おきタク」では、高齢者が居ない家庭からも200円とわずかではあるがお金を徴収しており福山で賛同を得るのは難しそうである。ただ運転手不足は課題であり現状のタクシーをそのまま使う発想は面白いと感じた。
- ・デジタル庁では、「ものづくり観光のリスト化」や「若者の居場所づくり」などの先進事例を福山で取り入れることができれば面白いと思うヒントを得ることができた。特にものづくり観光は、ものづくりのまち福山にピッタリだと感じた。
- ・いずれの視察においても本市の課題や今後の取組・方向性について大きなヒントや経験を得ることが出来た。この度得た学びや経験を議会質問とうに活かし、さらなる福山市の発展に繋げていきたい。